



2023年10月24日

各 位

会 社 名 三櫻工業株式会社
代 表 者 取 締 役 社 長 竹田 玄哉
(コード番号: 6584 東証プライム)
問 合 せ 先 ガバナンス統括本部長 松本 安生
(TEL. 03-6879-2622)

超小型 EV コンセプトカーにおける当社ブレーキ配管の採用について

当社は、主力製品のひとつで、グローバルでトップクラスのシェアを誇るブレーキ配管を、超小型 EV 技術研究組合 (METAx*1) が開発する超小型 EV コンセプトカーのマイクロ・ユーティリティ・ビークル (以下「MUV*2」) 向けに供給いたしました。MUVは、10月26日 (木) から11月5日 (日) (会期) に東京ビッグサイトで開催される JAPAN MOBILITY SHOW 2023 にて、株式会社トノックスおよび株式会社ヴァレオジャパンのブースで展示されます。

「次世代モビリティ」の国内販売市場は2025年に1万1,350台、2030年には9倍の10万2,700台に拡大する見通し*3であり、METAxは新事業会社を設立し、完全受注生産で年2,000~3,000台の販売を目指しているとのことです。

当社にとって本供給は、主力製品のひとつであるブレーキ配管の電動車における新たな採用実績となります。今後も電動車向けの取引拡大に努めてまいります。

- *1 超小型 EV 技術研究組合 (METAx) は、『車両の電動化』に加え、『ラストワンマイルの配送やデリバリーサービスにおける新たなソリューション』となる超小型 EV の開発を目的に経済産業省の認可を受け、設立されました。MUV 試作車の企画・設計・製作・評価・実証実験を行い、2026年頃の量産開始を目指しています。
- *2 MUV は、小規模配送等での運用を想定したバイクとクルマの間を埋める超小型モビリティです。高齢化や人口減など社会構造の急激な変化を迎える社会において、身近で使いやすい EV の選択肢として開発されています。
- *3 矢野経済研究所調べ

【ご参考】超小型 EV 技術研究組合プレスリリース一覧 <https://metax.or.jp/news/>

以 上